

(様式1)

# 個別施策評価調書

主管部	建設部	
関係部	-	-
	-	-

基本施策	Ⅱ-5 防災力・防犯力を強化する
個別施策	② 犯罪に強いまちづくりの推進
個別施策の方向	市民一人一人の防犯意識高揚を図るとともに、地域防犯活動の推進や防犯設備の整備、警察等との連携の更なる強化を図る。これら自助、共助、公助の連携により、犯罪に強い、安全で安心な生活環境を実現する。

決算及び事業費内訳 (単位：千円)											
H27年度	決算	事業費	174,686	人件費	28,947	事業コスト	203,633				
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源	174,686
H28年度	決算	事業費	138,416	人件費	28,563	事業コスト	166,979				
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	4,400	その他特財	0	一般財源	134,016
H29年度	決算	事業費	311,501	人件費	23,203	事業コスト	334,704				
	事業費内訳	国庫支出金	21,300	県支出金	0	地方債	103,100	その他特財	1,000	一般財源	186,101

市民満足度 (市民意識調査)	H27年度	H29年度	前回比
つくば市の現状やまちづくりへの取組について	42.1%	45.3%	3.2%
8) 防犯対策			

平成28年度つくば市行政経営懇談会 評価結果		
総合評価	B	施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
提言	市のイメージそのものにもかかわる非常に優先度の高い施策である。実効性のある指標を設定して計画的に施策展開を図るとともに、市民への適切な情報提供につとめられたい。	

取組概要	<p>街路整備事業として、街路灯設置に関する関係団体による「明るいまちづくり協議会」を設立・運営し、つくばの課題である照明灯設置問題を計画的に整備する事業を実施</p> <p>地域安全活動事業として、防犯・環境美化サポーターによる防犯パトロールや自警団等の活動支援、ジョギングパトロール活動を実施し市民に防災・防犯を啓発する事業を実施</p> <p>防犯施設整備事業として、防犯施設(防犯灯・防犯カメラ)の設置等により防犯力を強化する事業を実施</p>
成果	<p>防災力・防犯力を強化することを目的とした、「街路整備事業」「地域安全活動事業」「防犯施設整備事業」を実施する事により、犯罪を未然に防止することで、市民生活の安全を確保しでき、明るく住みやすい安全で安心して暮らせる生活環境の構築に寄与することができた。</p>
今後の課題	<p>公共事業として限られた財源を有効に活用し、防災・防犯事業を確実に進めるためには、「選択と集中」を徹底し、緊急性の高い箇所(通学路等)への重点整備の推進及び、市民意識の向上を目的とした周知広報活動が課題である。</p>
改善目標	<p>市民への情報提供並びに警察等の関係部署を含めた連携活動を実施し、防災力・防犯力を高め、[犯罪がしにくい環境]づくりを目指す。</p>

自己評価(所管部署評価)	
自己評価記述	<p>防災力・防犯力の強化は、街の治安対策には不可欠であり、市のイメージに関わる重要な事業であることため、費用対効果を考慮しながら、成果の向上を図り市民に適切な情報提供に努める。</p>